



一関市立山目小学校 校報 No.27  
2024. 2. 2 文責: 校長 菊池



## R6 150周年事業の見通し

### 「当たり前」を大切に一年に

令和6年度は、創立150周年の記念の年です。特別支援教育の重視やICT活用の推進等、本校がこれまで大切にしてきたことを確かめる年にしたいと思えます。そして、社会の変化が進み、学校規模が縮小する中でも、山目の子が希望をもって未来へと歩みだすきっかけの年にできればと考えています。

私たちは、東日本大震災やコロナ禍から、人と人との絆や当たりの毎日の尊さを学びました。150周年を一時のイベントに終わらせず、「当たり前」を大切に続ける一年にしたいと思えます。

### 150周年事業の方針

- ① 山目の子が主人公となる150周年
- ② 「当たり前」の毎日、人の絆を大切に  
大切にする150周年
- ③ 児童も保護者も教職員も地域も  
「山目小でよかった」と思える150周年

### 150周年事業の内容(案)

- ① 山目の子の目標とする150周年記念  
文化祭での全学年ステージ発表
- ② 山目の子のアイデアを生かす  
記念品づくりや感謝の会の実施
- ③ 学校ボランティアや保護者ボランティア  
地域のゲストティーチャーの拡充
- ④ 山目小指定半袖シャツのリニューアル

今後、子どもたちの願いやPTAの皆様のご意見もいかし事業を具体化していきます。また、新年度からスタートする学校運営支援協議会を通して、地域や関係機関のご理解とご協力をいただいております。

## 募金へのご協力 ありがとうございました

能登半島地震支援募金 45,474円  
社会福祉協議会を通じ被災地支援に

1月24日(水)から26日(金)の3日間、児童会による募金活動を行い、たくさんのお子様たち、ご家庭から募金にご協力いただきました。

募金をきっかけに、それぞれのご家庭でも、能登半島地震や東日本大震災のこと等について、お子さんとお話をする機会をつくっていただけたのではないかと思います。

今後も、子どもたちが災害への意識や助け合いの心をもつことができるよう、学校でも働きかけてまいります。

お寄せいただいた募金は、一関市社会福祉協議会を通じて、被災地の復興支援に使っていただきます。

募金へのご協力、ありがとうございました。



【児童会執行委員による募金活動】



## 令和6年度 祝150周年

「当たり前」を大切に 未来への希望の一步を

